

復興応援団だより

2018.03/N070
発行元：
一般社団法人
復興応援団
代表：佐野哲史
広報チーム
090-1398-3510

中国人インターン生から読者へプレゼント

えていきたいそうです。

約2か月のインターンを終え、YUKI(通称名リコ)さんが2月27日(火)に帰国します。

リコの業務は、復興応援団の各種資料の英訳でした。それぞれの語が持つニュアンスが抜け落ちないように訳語を当てはめていく作業が、想像以上に難しかったといえます。

リコは、私たちの活動にも数多く参加してくれました。

地域の復興に「尽力されている方々との交流を通して、リコは刺激を受け、「被災地のために何か力になりたい」という思いを新たにしています。

また、被災された方々に対する心の支援の大切さを感じていました。

帰国後は一人でも多くの人に、東北の被災地の現状はもろろのこと、観光にもふさわしい魅力ある場所として伝

今月号では、そんなリコから、復興応援団だよりの読者のみなさんにプレゼントがあります。「多賀城で何か新しい思い出を作ってほしい」という思いから、リコが描き下ろした絵ハガキです！実際にハガキとして使って頂いたり、ちょっととした小物として飾って頂いたり、ぜひぜひご活用ください！

(東北大学 上原央睦)

三菱地所グループ「防災倶楽部」対象に『そなえるカルタ』ワークショップ実施

2月15日(木)、都内にて、自主防災ツール『そなえるカルタ』を用いたワークショップを行いました。

「防災倶楽部」メンバー総計25人を対象に、弊社代表の佐野が講師を務めました。

今回のワークショップは、『そなえるカルタ』の「トイレット」と「情報収集」という2つのテーマを重点的に取り上げ、午前中は大手町の三菱地所レジデンス

2月10日(土)に野蒜市民センターでチヨコレイトづくりのイベントが開催され、私たちはその会場運営のお手伝いに行きました。また、11日(日)、12日(月祝)にもそれぞれ別の会場と同様のイベントが行なわれました。イベントに参加した子ども達は、思い思いにオリジナルのミニパフェとチヨコレイト作りを楽しんでいました。

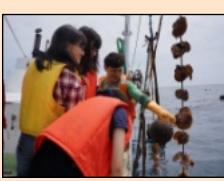
一方で、子ども達を介して大人も盛んにコミュニケーション

東松島でチヨコレイトづくり

復興応援団とは？

私たちは、「地元の方が主役の復興」を目指し、主に南三陸町と多賀城市で活動しています。南三陸町では、地元の復興の担い手の元に全国からボランティアを派遣。復興のお手伝いを通して南三陸の魅力に触れてもらい、中長期的に復興を支える「ファン」になってもらう取り組みをしています。多賀城市では、2012年4月より「復興応援団だより」を仮設住宅全戸にお届

けるなど、住民のみなさんが中心となったコミュニケーションづくりを応援しています。そのような活動を通じて、地元の人自身が復興とまちづくりに立ち上がる大きなうねりを起こすことを目標としています。



南三陸町で被災地の状況を学ぶ参加者



多賀城市で復興応援団だよりを配布するスタッフ



ンを取る様子が印象的であり、私自身も保護者の方々と会話を楽しむことができました。地域のコミュニケーションの核となるのは、実は子ども達なのかもしれません。

(東北大学 川端杜輝)

さあ、出かけよう！

寒い日が続いていますが、みなさんいかがお過ごしでしょうか？春の訪れももう少し。明るい日差しを浴びに、外に出かけてみましょう。

いちご狩り

いちごが旬の季節になりました！宮城県でいちご狩りといえば亶理。今回ご紹介するのは「JAみやぎ亶理吉田観光いちご園」です。こちらでは、新鮮でおいしい「とちおとめ」が30分間楽しめます。午前中からお昼にかけて行くのがおすすめです。みなさんぜひ足を運んでみてください！



<営業日時>3月1日(木)～6月初旬まで(休業日は月曜(祝日除く))
10:00～16:00(最終入園時間15:30)
<住所>宮城県亶理郡亶理町長瀬字稻荷前45-10
<電話番号>0223-34-9471
<料金>1500円(4歳～小学3年生は700円)
5月8日(火)以降 1300円(4歳～小学3年生は600円)
<アクセス>常磐線亶理駅からバスで約17分、
バス停「新丁公会堂前」から徒歩約4分
--バス案内--
町民バス さざんか号 南部循環線(土・日、祝日は運休)
【往路時刻表】 【復路時刻表】
亶理駅前 新丁公会堂前 新丁公会堂前 亶理駅前
10:25 10:42 11:13 11:30
14:28 14:45 16:50 17:07
【運賃】
大人：200円 小中学生および高校生：100円 未就学児：無料
<駐車場>有



たまごの殻でひな人形を作ってみよう！

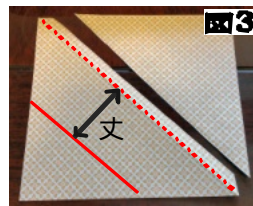
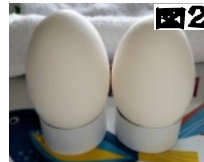
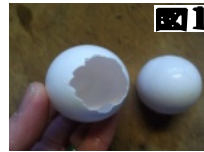
材料

- ・大きめの卵 2個
- ・厚紙
- ・千代紙や折り紙(両面のものを使うと)
- ・油性ペン
- ・接着剤、セロテープ



作り方

卵のとがっていない方を軽く打ってひびをつくり、丁寧にむいて2cm程の穴をあける。中身を取り出し、水洗いして乾かす(図1)。厚紙を高さ1.8cm程に切って輪っかにし、台座を作る(図2)。千代紙または折り紙を図3のように切り、大きい方を点線で山折りする。小さい方は台座の高さに合わせて切り、巻いて貼る。図3の実線を目安に切る。このとき卵に合わせながら丈の長さを調節する。で作った着物を卵に巻き付け、端を接着する。油性ペンで髪の毛や顔を書き、冠や扇など飾りを作って貼り付けたら完成！



川柳発表
今回のテーマ「思い出」
思ひ出が 積って部屋が 狭くなり
バアバ
オリンピック 思い出のページは ゆづるいろ
隣のやっちゃん

帆手祭



毎年3月10日に志波彦神社・鹽竈神社で行なわれるお祭り。重さ約1tの神輿を若者16人が担いで、鹽竈神社の参道・表坂を一気に下り、さらに市内を勢いよく御神幸します。

江戸時代、塩竈で大火事が起きた際に火災の鎮圧と景気回復を祈って始められました。神意のままに動き回る「荒神輿」としても有名で、今では日本三大荒神輿の一つとなっています。

帆手(ほて)祭の名前の由来は神輿の前に使われていた「梵天(ぼんてん)」から来たとも、塩竈の入り江を「甫出(ほで)の浜」と呼んだことによるとも言われ、諸説あるそうです。



今後の予定

○団だより4月号
2018年3月25日(日)配布

日程：平成30年3月10日(土)
時間：本殿祭：午前10時
発輿祭：午前11時
神輿御出発：午前11時30分
開催場所：鹽竈神社(塩竈市一森山1-1)
～塩竈市内
アクセス：JR仙石線・本塩釜駅下車、徒歩約10分
お問い合わせ：神社社務所 022-367-1611